

北北東の風 みぞれ時々雪
北北東の風 雪
北東の風 雪
北の風 雪
北の風 雪
風はどこから。風は……。
どこもかしこも風または風
雪または雪の冬に
肌を食われているのに
あの思い出を波打ちぎわに
寄せ返すショーンンの浜辺は
まだ、まだ。
あの夏のまっただなかに
あるのだろうか
ピチピチした熱風
刺さるような赤い砂
クレヨンでぬられ
いきおいづく空
みんな、みんな
真夏の白昼であることをやめず
敗けつづけていく肉体
腐っていく愛の証しは
不都合だっていうのか

どこにあるのか私のシャトーⅢ

凍 結 処 分

劇団 過剰没入
作 紀本あずき
演出 河原 福